

I 第50週の発生動向 (2010/12/13~2010/12/19)

1. インフルエンザについては、八戸保健所管内：A型1人、五所川原保健所管内：A型1人の届出がありました。(型別は迅速診断キットによる結果です。)
2. 感染性胃腸炎については、県内すべての保健所管内において増加傾向にあります。
3. 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所管内において新たに**警報**が発令されました。
4. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内において第47週から**警報**が継続しています。

II 第50週五類感染症定点把握 注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 小児科 (85) インフルエンザ					1	0.1	1	0.1					2	0.0	-2				
小児科 (74) RSウイルス感染症	9	1.0	21	2.3	5	0.6	12	2.4	6	1.0			53	1.3	-3	4	4.0	5	0.6
(75) 咽頭結膜熱	1	0.1	3	0.3	3	0.3	2	0.4	5	0.8	1	0.3	15	0.4	5			1	0.1
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	13	1.4	6	0.7	7	0.8	2	0.4	3	0.5			31	0.7	11			13	1.6
(77) 感染性胃腸炎	156	17.3	64	7.1	123	13.7	26	5.2	96	16.0	31	7.8	496	11.8	118	13	13.0	143	17.9
(78) 水痘	28	3.1	9	1.0	21	2.3	7	1.4	17	2.8	11	2.8	93	2.2	-42	1	1.0	27	3.4
(79) 手足口病					2	0.2							2	0.0	-14				
(80) 伝染性紅斑	18	2.0	3	0.3	1	0.1	1	0.2					23	0.5	5			18	2.3
(81) 突発性発しん	2	0.2	3	0.3	2	0.2			6	1.0			13	0.3	-7	2	2.0		
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ															0				
(84) 流行性耳下腺炎	4	0.4	6	0.7	4	0.4	6	1.2	1	0.2	27	6.8	48	1.1	-1			4	0.5
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎					6	3.0	6	6.0					12	1.1	5				
(92) クラミジア肺炎															0				
基幹 (93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎			3	3.0	12	12.0					1	1.0	16	2.7	7				
(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患 (注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前2人、八戸3人、五所川原3人、上十三2人、青森市1人 (22年計:301人)

IV 病原体検出情報

※()内は検体採取日です。

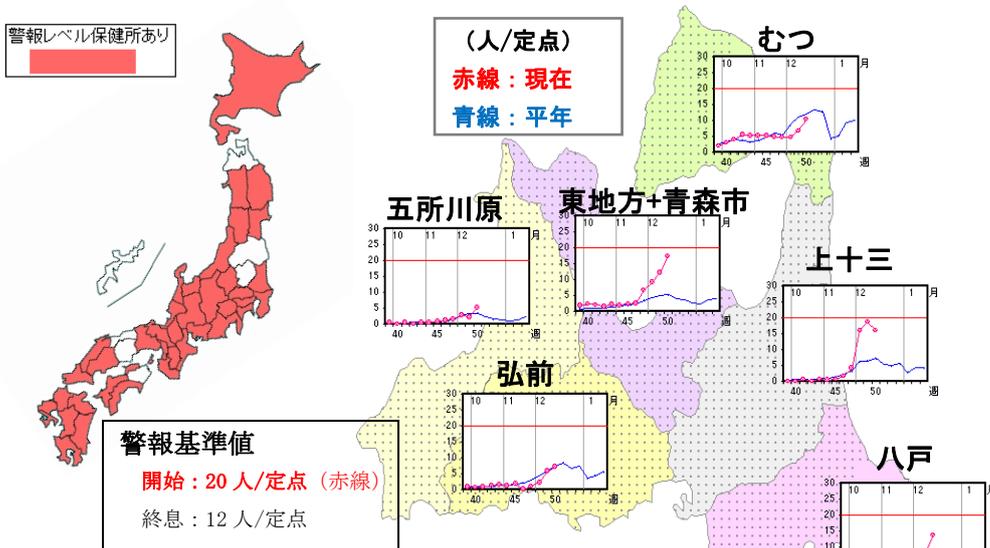
- ・弘前地域における手足口病患者2名の咽頭ぬぐい液から、**ライノウイルス**(11/26:1名)及び**エンテロウイルス71型**(11/26:1名)が、ウイルス性胃腸炎患者1名(12/6)の糞便から、**ライノウイルス**が検出されています。
- ・青森地域におけるウイルス性胃腸炎患者4名(12/13:1名、12/14:2名、12/15:1名)の糞便から、**ノロウイルスGII型**が検出されています。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

感染性胃腸炎

第2報 (小児科定点把握疾患)



本疾患の全国感染症発生動向調査第49週では、7箇所を除いて警報が発令されています(図1)。青森県においても全ての保健所管内において増加傾向にあり(図2)、全体では前週(378人)に比べ118人の増加です。感染性胃腸炎の冬季に多い病原体はノロウイルスで、丁寧な手洗いが感染予防上重要です。集団施設や家庭内での下痢便や嘔吐物を取り扱う場合、マスク、使い捨てゴム手袋などを身につけ塩素系消毒剤を使用し、静かにふき取ることが重要です。

図1 全国警報地図

(第49週:12/6~12/12)
統計:国立感染症研究所

図2 保健所管内別届出数(青森県第50週)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第27週～第49週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	つつが虫病1人		レジオネラ症1人			麻しん1人
28	H22.7.12 ~ H22.7.18			腸管出血性大腸菌感染症1人			
29	H22.7.19 ~ H22.7.25						
30	H22.7.26 ~ H22.8.1					麻しん1人	
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	後天性免疫不全症候群1人				麻しん1人	ライム病1人
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	レジオネラ症1人			
40	H22.10.4 ~ H22.10.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
41	H22.10.11 ~ H22.10.17						
42	H22.10.18 ~ H22.10.24						
43	H22.10.25 ~ H22.10.31		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人				
44	H22.11.1 ~ H22.11.7						
45	H22.11.8 ~ H22.11.14						
46	H22.11.15 ~ H22.11.21					腸管出血性大腸菌感染症1人 A型肝炎1人	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28						つつが虫病1人
48	H22.11.29 ~ H22.12.5						
49	H22.12.6 ~ H22.12.12			クロイツフェルト・ヤコブ病1人			

VI 結核(二類全数把握疾患) 2010年第27週～第49週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
27	H22.7.5 ~ H22.7.11	1	1	1		1	
28	H22.7.12 ~ H22.7.18	2	3		1		
29	H22.7.19 ~ H22.7.25	1	1				
30	H22.7.26 ~ H22.8.1	5	2	2	5		
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	2	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	3	4	2		2	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19		1		1	2	
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	1		2			
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		1	1	1	4	
40	H22.10.4 ~ H22.10.10		2		2	1	1
41	H22.10.11 ~ H22.10.17		2	1		2	
42	H22.10.18 ~ H22.10.24	1	1	1		1	
43	H22.10.25 ~ H22.10.31	3	2		2		1
44	H22.11.1 ~ H22.11.7		1	1	1	1	5
45	H22.11.8 ~ H22.11.14	2	4	1		1	
46	H22.11.15 ~ H22.11.21	3	2	1	1	3	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28			6	1	1	
48	H22.11.29 ~ H22.12.5		1	1			
49	H22.12.6 ~ H22.12.12	2	1			1	1

VII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2010年第1週～第49週

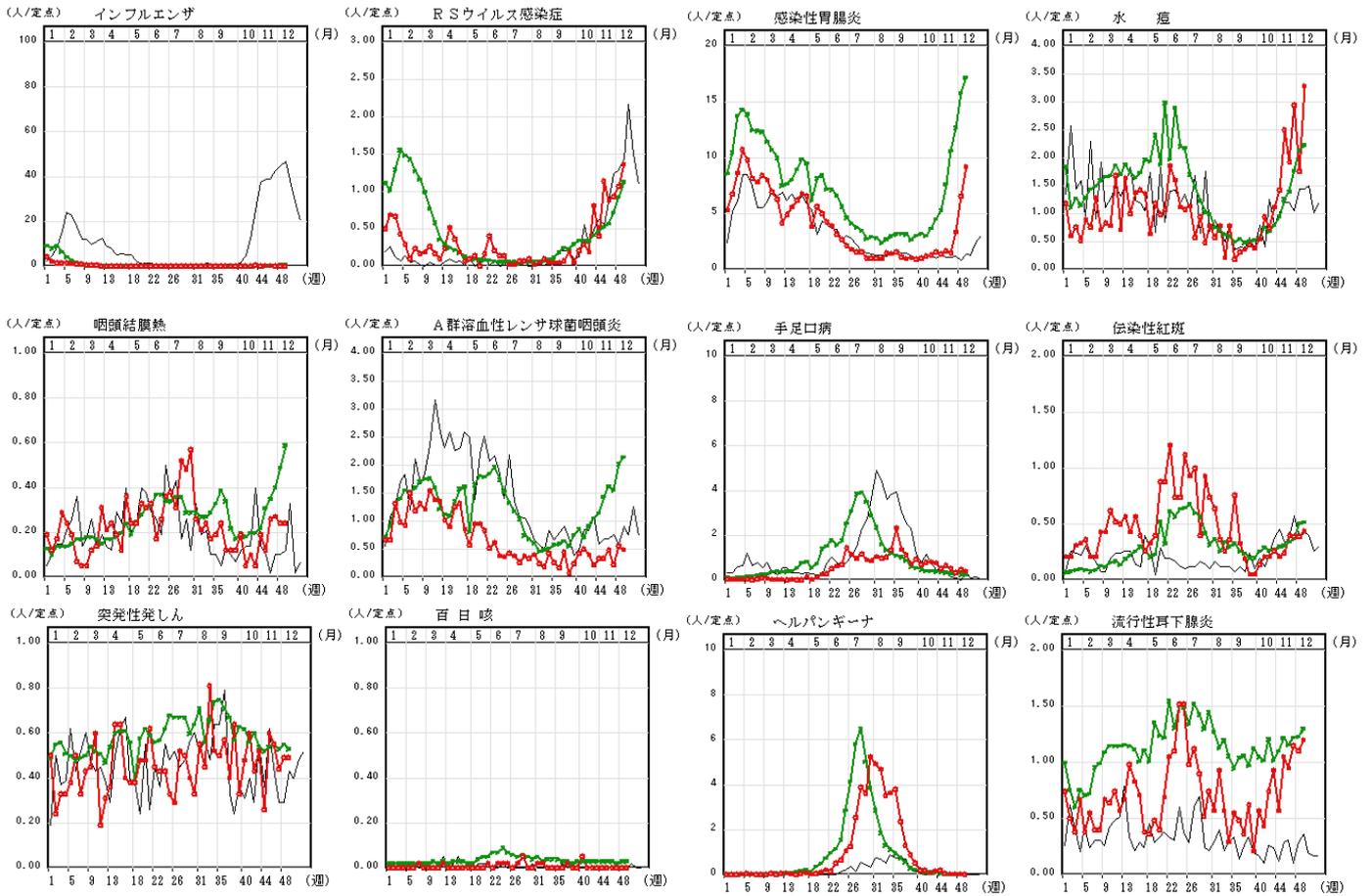
（注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2010年12月20日11時集計速報値

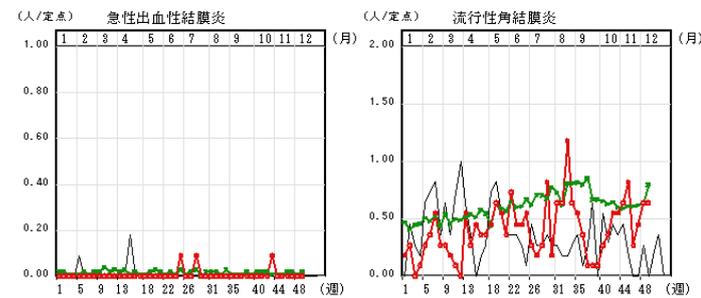
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	つつが虫病	ライム病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	麻しん
青森県	288	1	1	15	2	11	2	2	3	2	1	5	3	3	1	1	8
全国	24558	11	225	4063	334	314	12	694	790	205	221	16	154	1414	78	112	435

グラフの説明 ○—○は2010年青森県、——は2009年青森県、○—○は2010年全国

VIII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第49週



IX 眼科定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第49週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2010年第1週~第49週

